

# 保全活動日記 vol.18 2018年2月4日(日)

## ● 保全活動実施報告

- 参加人数：49名（うち泉大津高校生徒 21名）
- 実施日：2018年2月4日(日)
- 時間：9時00分～12時00分
- 天気：くもり
- 活動内容：南西側草原エリアの2年ほど前にネザサを刈り取った場所で、再度刈り取りをしました。また、泉大津高校の生徒と一緒に外来種（アメリカオニアザミ）を駆除しました。



### 活動エリア（南西側草原エリア）

＼広々とした草原の景色



### 活動実施場所 ■ ネザサの刈り取り



繁茂していたネザサを後退させました。

### 活動実施場所 ■ 外来種のアメリカオニアザミをさがして駆除



これまでの活動実施場所

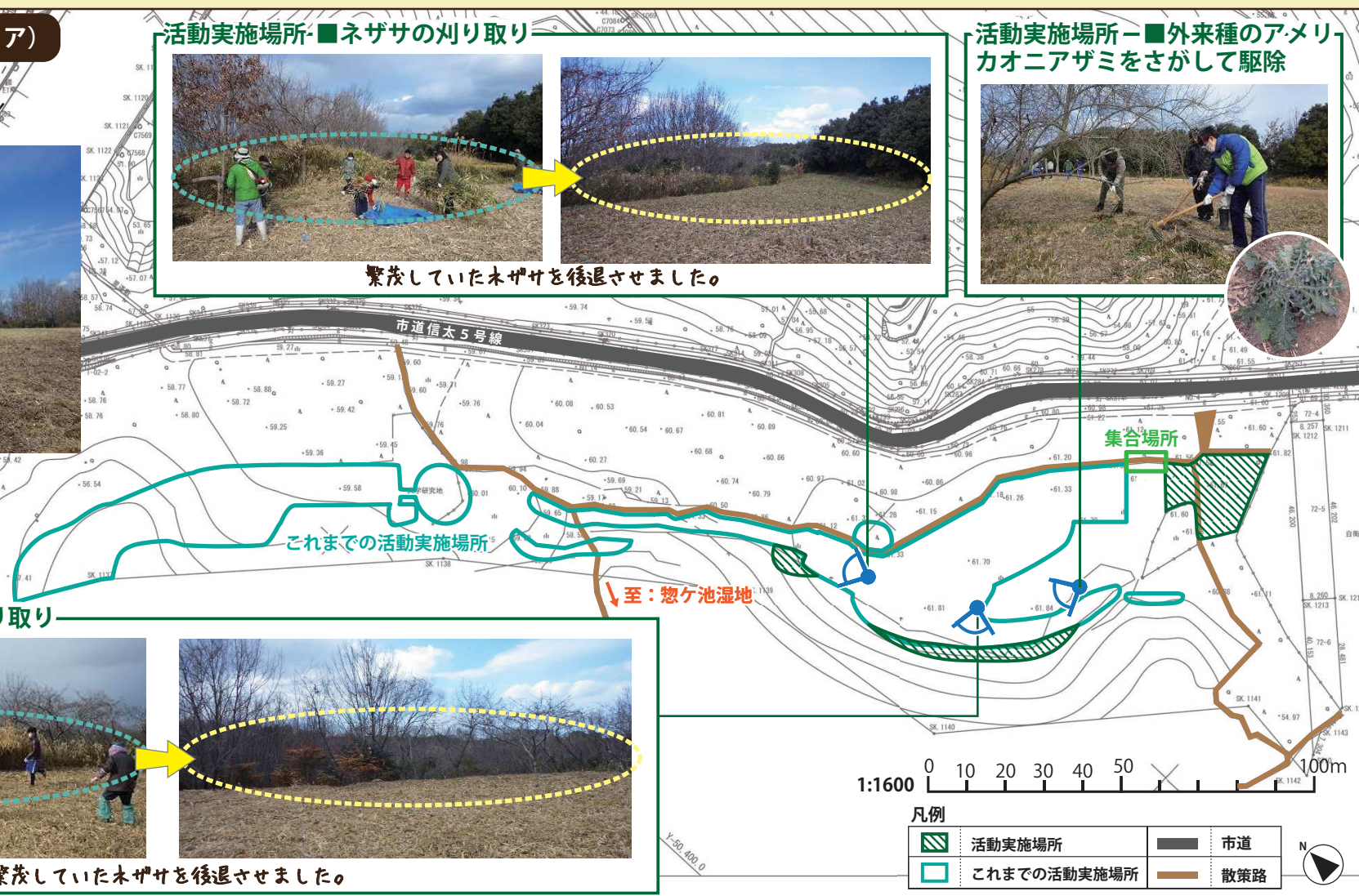
集合場所

至：惣ヶ池湿地

### 活動実施場所 ■ ネザサの刈り取り



繁茂していたネザサを後退させました。





## ④ 外来種アメリカオニアザミの駆除！

原産は欧州ですが、アメリカに帰化していたものが渡来したので「アメリカ」と名づけられています。

草丈1mを越える2年草で、莖や葉など全身を多くの鋭くて長いトゲで武装しているの、見てすぐにわかります。

花は夏に咲き、在来のノアザミの花によく似ていますが、花の総苞片（そうほうへん）\*も鋭いトゲになっています。

※アザミやタンポポなどの花の基部を包んでいるウロコ状のもの。萼（がく）と似ていますが違うものです。

作業する前に特徴を説明！



アメリカオニアザミ

発見して除去！



## ④ 草原の早期再生に関する現地実験

多様な植物が生育する草原の早期の再生に向けた実験として、ネザサの抜根と良好な草原からの土壌移設を行い、その経過を観察する予定です。

下の写真はネザサの根を表土ごととはぎ取った所です。この後、根を取り除いた表土を戻し、さらに良好な草原の表土を薄く敷きならします。約90㎡の面積です。

春は色々な植物が芽生える時期です。今後、ネザサやクズ以外にどんな植物があらわれるのか楽しみです。



## ④ 自然保全活動を伝えるサインを設置！

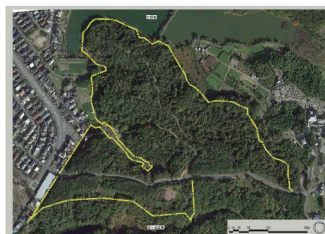
これまで続けてきた保全活動の趣旨と内容を伝える看板（下図）を昨年12月に信太山丘陵地市有地の市道沿いに設置しました。活動を紹介することで、地域の方々から共感が寄せられました。

また、この看板を見て活動に参加したいとの連絡もありました。

～市民と共に公園づくりをすすめています～  
あなたも一緒に参加しませんか

### 和泉市信太山丘陵市有地

#### ◆ 公園予定区域



#### ◆ こんな活動を行っています

多くの生物がいる里山を目指して草原の復元等に取り組んでいます。

例えば…

#### ■ クズ・ネザサの除草



#### ■ クズの除草・間伐



#### ◆ 自然とふれあえる公園を目指しています

##### 市民の憩いの場

散歩やランニングなどのリフレッシュや健康づくりの場



##### 自然体験の場

保全管理や自然観察会等の、自然を活用した様々なプログラムの提供



##### 環境学習の場

市内小学校の自然体験等の受け入れ



#### ◆ たくさんの花や虫に出会うことができます

例えば…



活動を定期的に行っています



お知らせコーナー/  
次回の活動などを書き込みます。